

野生イノシシへの豚コレラ経口ワクチンの散布・回収結果について

先月8月から実施した1回目の野生イノシシに対する豚コレラ経口ワクチンの散布及び回収の状況についてお知らせします。

1 経口ワクチンの散布・回収状況

- (1) 8月13日～9月11日に、県内5市町、149箇所、149箇所で、猟友会や実施隊等地元関係者、市町職員、県職員で編成した作業班30チームで経口ワクチンを3,000個散布しました。
- (2) 8月19日～9月17日に散布時と同じ作業班で回収作業を行い、野生イノシシの摂取痕があったもの(54.9%)と未回収(13.7%)を合わせた想定イノシシ摂取率は68.6%となりました。

○経口ワクチンの散布・回収状況

散布市町	散布地点数 (地点)	散布 個数 (個)①	回収 個数 (個)	回収状況		未回収 個数 (注2) (個)③	想定イノシシ 摂取率 (②+③)/①
				イノシシ 摂取痕 あり②	それ 以外 (注1)		
富山市 砺波市 小矢部市 南砺市 立山町	149	3,000	2,588	1,647	941	412	68.6%

注1: 「それ以外」とは、①手付かず、②ワクチン無傷、③イノシシ以外の動物の噛痕ありのもの

注2: 「未回収」とは、イノシシがワクチンを全て食べたこと等により、ワクチン包みが見つからなかったケース

2 今後の対応

- (1) 1回目の経口ワクチンの散布・回収結果をもとに、2回目の摂取率向上に向け散布地点・方法等の検証を行ったうえで、2回目を本日9月24日から実施。
- (2) ワクチン散布エリアで捕獲したイノシシについて、引き続きサーベイランス(ウイルス学的・血清学的検査)を実施。

■ 豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。

また、感染豚の肉が市場に流通することはありませんが、万が一、感染豚の肉を食べても健康に影響はありません。